

令和元年 8月1日  
一般社団法人 八重山ビジターズビューロー

## 八重山の魅力・見所を表した「キャッチフレーズ」募集について

この度、八重山ビジターズビューロー（以下「YVB」）は平成31年3月29日付けで、「日本版DMO法人」に登録されました。“DMO”とは、“Destination Management/Marketing Organization”の略称で、観光産業を柱に、地域や多様な関係者と協同して地域作りを行う法人のことを指します。

本登録に至るまで、八重山圏域\*の多種多様な団体が構成した「八重山圏域ビジョン会議」を発足し、八重山圏域共通のビジョンについて検討を重ねた結果、「文化・風習・環境が異なる島々の住民が、<sup>ま</sup>生り島（故郷）への誇りを持ち、子どもたち孫たちの代までみんなが笑顔で暮らし、訪れる人々にいつの世までも変わらない景観と安らぎを与えることを約束します。」という共通ビジョンが策定されました。これは、私たちが目指す八重山の将来像（理想像）を表しています。

つきましては、共通ビジョンの策定に続き、観光地域づくりの舵取り役を担うDMO法人として「すんでよし、おとずれてよし」の地域づくりの実現のため、八重山圏域の来訪者に向けた八重山の魅力・見所を表した「キャッチフレーズ」を募集します。決定したキャッチフレーズは、当社ホームページや八重山圏域ビジョン会議を通して各団体が幅広く活用する予定です。皆さま奮ってご応募下さい。

\*八重山圏域とは石垣市・竹富町・与那国町を指します